

単管パイプレールシステム [φ48.6レール]

ロングピッチ施工ができ、手間とコストを削減します

センター出し用
水系の張り方※注1

ハンマーにて
打込み

水系

釘

C-1670-S
レールスロープ

レールエンド用パイプ
L=700mm

C-670-E
クロスワン

C-1670-B
レールバンド台座

※エンドパイプ長さは、
通路長さにより異なります。

単管パイプ
L=4000mm

C-670-SJ
レール直線ジョイント

C-1670-J
レールジョイント台座

C-1670-S
レールスロープ

C-1670-B
レールバンド台座

水系

600mm

通路間のセンター※注2

※注1 センター出し方法はあくまでも参考例です。

※注2 通路に柱などの障害物がある場合は、
お客様にて調整してください。

お見積り
フォーム

D.PAT.
PAT.

構成パーツ

C-1670-S-48.6
レールスロープ

C-1670-B-48.6
レールバンド台座

C-670-SJ-48.6-2
レール直線ジョイント

C-1670-J-48.6
レールジョイント台座

CP-690-SP
プラスペーサー

台座の
レベル
調整用

C-670-E-48.6
クロスワン

φ48.6用ピッチバー

オプション

レールシステムのお見積り
はweb フォームからお問合
せください。

特徴

- ・単管パイプとレール用部品を使用することにより、施工時間を大幅に短縮できます。
- ・高耐食性金属パイプを使用しています。

備考：

- ・施工の前に必ず地面を転圧させ、平坦であることを確認してください。
施工の際は車手などの保護具を必ず着用してください。
- ・ハンマー、クギ(呼びφ4.0～4.8mm、長さ100～125mm)、水系、メジャー(位置決め用)をご用意ください。
- ・長期の使用により、ビスの緩みや金具の浮きが発生する場合があります。
定期的なメンテナンスをお願いします。

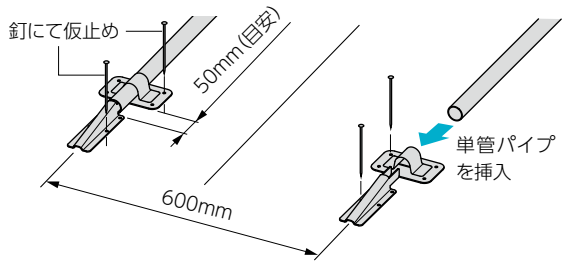
レール敷設施工方法

1 部材の配置とセンターの位置出し

敷設に必要な部材をそれぞれの箇所に配置します。また、通路の中心をメジャーで測定し水系を張りセンター出しを行います。(P.66 参照)

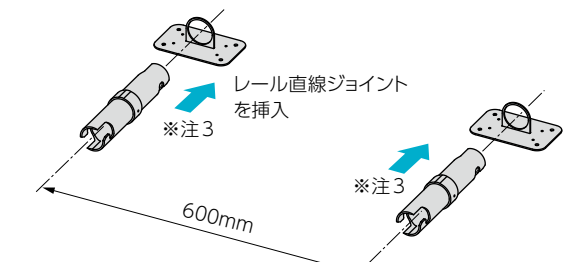
2 レールスロープとレールバンド台座の固定

レールスロープのスタート位置を決め、メジャーでピッチ(600mm)出しを行い、レールスロープとレールバンド台座を釘にて仮止めします。



3 レールジョイント台座とレール直線ジョイントを連結

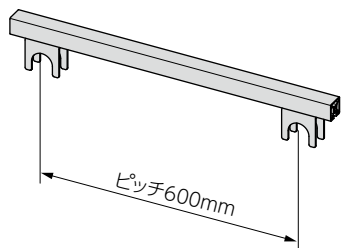
レールジョイント台座にレール直線ジョイントを挿入し連結します。



※注3 左右のレール直線ジョイントは前後同じ方向からレールジョイント台座へ挿入してください。

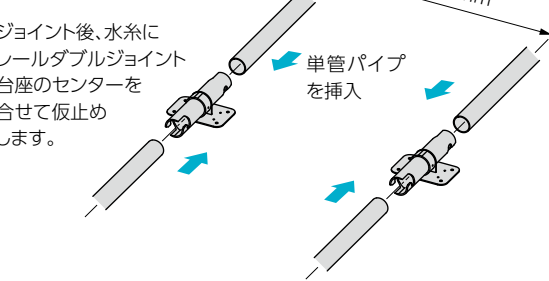
オプション

位置出し作業性を向上させるピッチバーもご用意しています。(別売)



4 単管パイプのジョイント

手順3で組立てたレール直線ジョイントで前後の単管パイプをジョイントします。

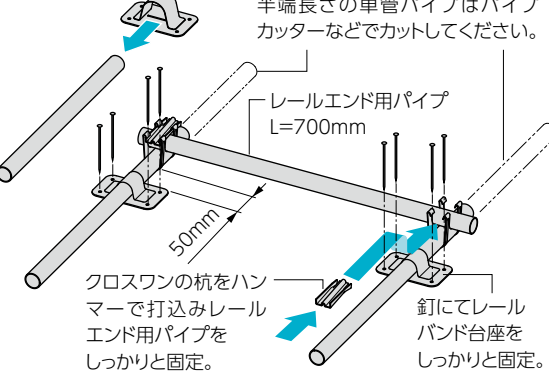


5 各部材の固定

仮止め箇所と残りの固定用穴を使って各部材をしっかり固定します。

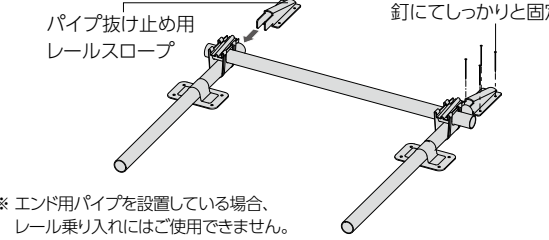
6 レールエンドの設置

レールバンド台座を先に単管パイプへ挿入します。クロスワン、レールエンド用パイプおよびレールバンド台座でレールエンドを設置します。



7 パイプ抜け止め設置

レールスロープをレールエンドへ挿入します。



※ エンド用パイプを設置している場合、
レール乗り入れにはご使用できません。

8 水系の回収

最初に張った水系を回収して作業終了です。

価格表

商品番号	コード	単価(税抜)
C-1670-B-48.6	24755	¥1,550
C-1670-J-48.6	24756	¥1,250
C-1670-S-48.6	24754	¥2,050
C-670-SJ-48.6-2	1000506	¥1,200

商品番号	コード	単価(税抜)
C-670-E-48.6	1000658	¥960
CP-690-SP	25008	¥160